

いまだから、みんなで考えたい
おいしい未来の選び方

食卓から始まった小さな奇跡が、
人々の幸せを紡いでいく



未来の食卓

開場9:30 上映10:00

どうやってなおすかわからないものを、壊し続けるのはもうやめてください



セヴァンの 地球のなおし方

上映13:30

2011. **11.12(土)** | 入場料 **500円** (一日共通)

能楽の里文化交流会館大ホール(定員400名)

福井県今立郡池田町藪田5-1 / 0778-44-7000

お問い合わせ / 090-8268-7160(実行委員会)

入場券取り扱い / こってコテいけだ(0778-44-8050)

【主催】国際有機農業映画祭in池田実行委員会 【後援】池田町教育委員会、福井日仏協会
【私たちも応援します】日本農村カデザイン大学、池田の郷水と土を守る会、環境Uフレンズ、環境パートナー池田

国際
有機農業
映画祭in池田
2011

話題作2本を池田町で上映

■ 開場9:30 / 上映10:00～

未来の食卓 (2008年/フランス/112分/日本語字幕)

美しい自然に囲まれた小さな村の村長は、子供たちの未来を守るため“学校給食と高齢者の宅配給食をオーガニックにする”と言う試みに挑戦。食卓から始まった小さな奇跡が、人々の幸せを紡いでいく。

南フランス・バルジャック村の1年間を描きオーガニックブームを巻き起こしたドキュメンタリー。

<http://www.uplink.co.jp/shokutaku/index.php>

■ お昼休み12:00～

池田町産昼食販売・周辺飲食店あり

■ 上映13:30～15:30(予定)

セヴァンの地球のなおし方 (2010年/フランス/115分/日本語字幕)

未来の子どもたちのために発言を続けるセヴァン・スズキが今、世界に伝えたいこと。そして彼女の声に呼応するかのよう、日本とフランスで傷ついた地球と向き合い続ける人々の姿を追ったドキュメンタリー。

「未来の食卓」の続編にあたる最新作。国内ロケは2009年、福岡県の合鴨農法農家と福井県池田町。

<http://www.uplink.co.jp/severn/>



バルジャック村

ブドウ栽培が盛んな南フランス、セヴェンヌ山脈の麓に位置する小さな村。



福井県今立郡池田町の人びと

食べる人と作る人の健康を考えながら、自然や人に優しい農業を目指している。

■ 監督紹介：ジャン＝ポール・ジョー (フランス)

国立ルイ・リュミエール大学卒業後、1979年より監督として多くのテレビ番組の制作を行う。1984年フランスの大手ケーブル放送局の設立当初より、主なスポーツ番組の制作と中継を担当し、スポーツ映像に革命をもたらす。1992年には自身の制作会社J+B Sequencesを設立。2004年自らが結腸ガンを患ったことを機会



に、「食」という生きるための必須行為を取り巻く様々な事象を振り返り、前作の『未来の食卓』を製作。本作『セヴァンの地球のなおし方』の続編はGMO(遺伝子組換作物)についてのドキュメンタリーとなる予定で、日本、キューバ、ベナン、フランスにて製作中である。